NEWSLETTER 南相馬市社会福祉協議会 2026

SCお宝通信 9月

Support Coordinator

注釈：SCとは、生活支援コーディネーターの略

VOL.08

鹿島区のお宝★

塩崎行政区の25年続く盆踊り大会

毎年やぐらを組んで、生演奏と歌で盆踊りを行いお年寄りから子どもまで楽しく参加しています。歴史は長く25年前から行われていて、多い時は300人集まるそうです。今回は入口に熊本県への募金箱を設置し、被災地への温かい気持ちがたくさん集まりました。

▲熊本への募金箱

▲自由に吹ける法螺貝

▲生演奏＆歌で盆踊り♪

原町区のお宝★

上渋佐ひまわり会

小地域福祉懇談会を開催しました。地域で感じていることや、日頃の困りごと、これからの地域づくりについて、２グループに分かれて話し合いました。「見守り・助け合いが自然とできている」「子供会を復活させたい」など、参加者同士で話すことで、新たな気づきやつながりも生まれ、和やかで有意義な時間となりました。

▲日頃の困りごとは…

▲次回は両地区の文化祭で交流予定

太田・大甕地区福祉委員会交流会

初めて開催された合同交流会。隣の地区でもあり、来年度からは小・中学校が統合され一貫となるので、ますます近く感じると話していました。

お互いに地区で開催している事業について紹介し合い、会員数や活動の違いなど気になるところは質問したりと、活発な意見交換ができました。どちらも地域への思いは熱いです！

小高区のお宝★

ふくまめサロン

2ヵ月に1回お互いに声をかけ合って集まり、おしゃべりやレクリエーションを楽しまれています。この日は保健師さんによる健康講話。フレイルや熱中症についてのお話があったほか軽体操なども行い、「早速家でもやってみたい」との声が聞かれました。

▲無理なく気軽にストレッチ

▲相馬盆唄を聞いて自然と踊りだす沿道の方の姿も

おだか夏まつり

雨が降ったりやんだりとあいにくのお天気でしたが、子どもたちの楽しそうな声が聞こえ、賑わいを見せていました。この日は小高区全体としての夏まつりでしたが、地区・行政区単位で開催するところもあり、住民の皆さんのつながりを感じました。

鹿島区のお宝★

小地域福祉懇談会 in 栃窪行政区

行政区長さんと民生委員さんの協力を得て、初の行政区単位での小地域福祉懇談会を栃窪行政区で開催しました！

栃窪には古墳や歴史あるものが多いことが分かり、あったらいいものでは、高齢化が進んでいるので自由に乗り降りできる交通機関が欲しいなどの意見が出ていました。

▲一人一人の話に耳を傾けました

SCの一問一答！　～９月といえば？～

9月1日は「防災の日」です。「災害は忘れた頃に」と言いますが、今はいつ起こるかわかりません。だからこそ、「忘れた頃」ではなく「忘れる前に備える」。日頃の備えと地域のつながりを大切に、いざという時に支え合える地域を目指したいですね。

【課長 青木 圭太】

学校の行事で「芋煮会」をしたことを思い出します。みんなで自転車を川原まで漕ぎ、必要な野菜を適度な大きさに親に切ってもらい、分担で自宅から持参し、大鍋に材料を入れてワイワイ作りながらみんなで食べたなと。今ではいろいろな諸事情でやらなくなりましたが、懐かしい思い出です。

【秋元 歩】

9月といえば十五夜がありますね！
子どもの頃は、よく家族でススキを取りに行き飾ったり、お月見団子を作って食べたりしていました🍡
「今日はきれいな月が見えるかな？」と、夜になるのを楽しみにしていたことを思い出します✨

【古内 綾乃】

夏休みが明け本格的に始まった長い2学期に憂鬱な気分になっていました。今は2学期制の学校が多いと聞いたので"2学期"は無いのかもしれませんが、あのツラさは同じはず(笑)

【越田 みのり】

黄金色に広がる稲田を見ると「秋だなぁ」と感じます。それと同時に「稲刈り始まるなぁ」と思い、「新米楽しみだなぁ」と思います(笑)
栗とサツマイモ…♡

【西 千晶】

発行：南相馬市社会福祉協議会　☎0244-24-3415